

研究名

乳がん内服抗がん剤治療患者に対する診察前問診フォロー状況調査

1. 研究の対象

2023年4月から2024年8月に乳がんに対し内服抗がん剤（ベージニオ[®]、イブランス[®]、リムパーザ[®]）を開始・継続した患者

2. 研究目的・方法

済生会横浜市南部病院では全科で内服抗がん剤開始時には薬剤師外来にて初回導入指導を実施している。しかし点滴抗がん剤投与患者に対する連携充実加算算定開始等もありマンパワー不足により内服抗がん剤継続患者への介入は行えていなかった。そこで2023年4月から乳腺外科、乳がん内服抗がん剤（ベージニオ[®]、イブランス[®]、リムパーザ[®]に限定）治療患者に対し初回以降診察前問診による継続フォローを開始したため現在までの介入回数や介入状況を電子カルテにて後方視的に使用薬剤、薬剤師外来実施回数、フォロー間隔、処方提案等介入内容について調査した。

3. 研究に用いる情報の種類

電子カルテ患者情報

4. 外部への情報の提供

研究結果は学会等で発表を予定していますが、登録された患者の個人情報個人が特定できないよう匿名化し、パスワードをかけて厳重に管理されます。

5. 研究組織

研究機関名：済生会横浜市南部病院

研究責任者：薬剤部 高木 淳也

6. お問い合わせ

本研究にご質問、または臨床研究の参加を希望されない場合は下記連絡先までお問い合わせください。

病院代表：045-832-1111

担当者：薬剤部 高木 淳也、加藤 一郎